

## 去勢抵抗性前立腺癌ドセタキセル療法のプレドニゾロン併用意義の検討

### に関する研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	薬剤部	職名	薬剤師
	氏名	鈴木	貴之	
連絡先	電話番号	048-253-1551 (内線 5306)		

このたび当院では、上記のご病気で入院・外来で受診された患者さんの診療情報を用いた下記の研究を、倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。又、患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8. お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

#### 1. 対象となる方

2011年1月1日から2019年12月31日の期間に、当院で去勢抵抗性前立腺癌に対してドセタキセル療法が開始となった患者さんを対象とします。

#### 2. 研究課題名

去勢抵抗性前立腺癌ドセタキセル療法へのプレドニゾロン併用意義の検討

#### 3. 研究実施機関

埼玉県済生会川口総合病院 薬剤部

#### 4. 本研究の意義、目的

去勢抵抗性前立腺癌のドセタキセル療法では副腎皮質ホルモンのプレドニゾロンを併用することとなっていますが、副腎皮質ホルモン長期投与による有害事象も懸念されます。そこで、当院でドセタキセル療法を行なっている患者の中で、プレドニゾロンを服用している方と、服用していない方の効果と有害事象を評価検討することを目的とします。

#### 5. 協力をお願いする内容

通常診療として実施された診療録内容と検査データを用いて研究を実施しますので、本研究による新たな薬剤の投与、検体の採取はありません。

担当薬剤師による診療録および検査データの閲覧をご許可ください。

## 6. 本研究の実施期間

研究実施許可日 ～ 2021年4月30日

## 7. プライバシーの保護について

本研究では、患者さんの個人情報を誰のものかわからないように匿名化された方法でデータ処理を行い、結果を学会等で報告します。

## 8. お問い合わせ

本研究に関する質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

埼玉県済生会川口総合病院

薬剤部 鈴木貴之（研究責任者）

電話 048-253-1551（内線 5306）（平日 10時～16時）